

2017年5月19日

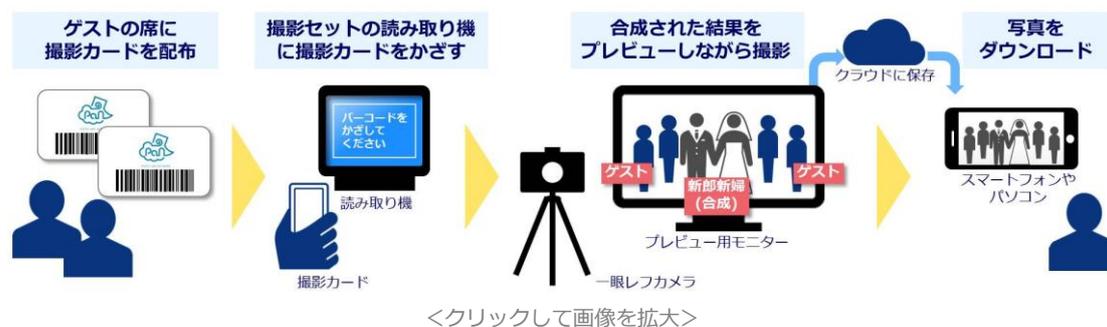
NTT コミュニケーションズとパナソニックが 軽井沢プリンスホテルの結婚式場で カメラシェアリングサービス「PaN」による 婚礼写真撮影サービスのトライアルを実施

NTT コミュニケーションズ株式会社(以下、NTT Com)とパナソニック株式会社(以下、パナソニック)は、カメラシェアリングサービス「PaN」のウエディングシーンにおけるサービス展開に向け、軽井沢プリンスホテル(所在地：長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢、総支配人：泉水 誠之)において、2017年5月20日より2日間のトライアルを行います。

軽井沢プリンスホテルのウエディング施設に「PaN」を設置し、ゲストが「自撮り」するための撮影スポットを作成します。「PaN」の一眼レフカメラで撮影すると、ゲストの写真に、自動で新郎新婦の写真とお祝いメッセージの入ったフレームが合成されます。

これにより、ゲストはまるで新郎新婦と一緒にいるかのような写真を撮ることができ、新郎新婦は参加したゲスト全員の写真データを受け取ることができます。

トライアルの実施イメージ：



「PaN」とは「Photo and Network」の略で、観光地や遊園地、イベント会場などに設置された高性能なカメラを、利用者がシェア(共用)して利用できる仕組みです。カメラを持ち歩かなくても、自分では撮れないアングルからの撮影や、合成写真などの特殊な写真を撮影できるほか、撮影した写真が自動でインターネット上(クラウド)にアップロードされるため、簡単に保存・ダウンロードすることができます。

本システムは、パナソニックの撮影技術とNTT Comのクラウド・ネットワーク技術の連携により実現しており、ウエディングにおける「PaN」の利用は本トライアルが初の試みです。

1. トライアルの特長

ゲストにとっては、カメラマンや他のゲストなどに頼まなくても集合写真を撮影できるメリットがあるほか、従来にない新しい撮影体験を楽しむことができます。

また新郎新婦にとっても、カメラマンの手配が必要ないことから、価格を抑えてゲスト全員と一緒に写真を撮影できるというメリットがあります。

2. 今後の展開

本施策を通じて、NTT Com、パナソニック、プリンスホテルの3社で写真撮影サービスに関する知見を蓄積しながら、ウエディングシーンで会場の雰囲気に合わせて衣装選びを可能とすることをはじめ、ゴルフ場やスキー場など、様々なシーンにおける活用を検討していきます。